

# I-3 日本人の海外旅行

## 1 2013年の概況

2013年の海外出国者数は、1,747万人  
4年ぶりに減少に転ずる

### (1) 海外旅行者の主要動向

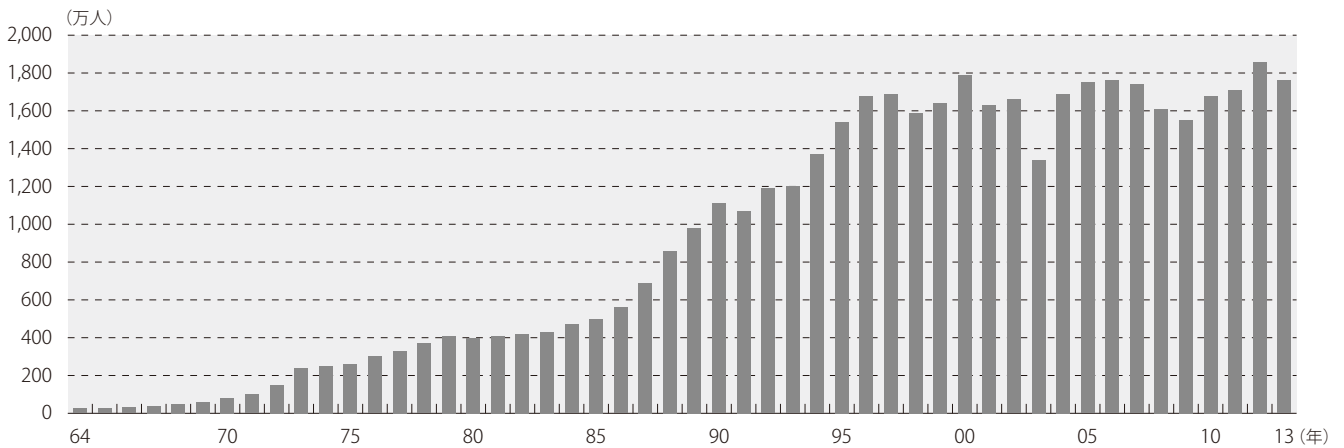
法務省の「出入国管理統計」によると、13年の海外出国者数は1,747万人となり、過去最高を記録した前年の1,849万人と比較して5.5%の減少となった。東日本大震災が起きた11年を含めて海外出国者数はこれまで増加傾向にあったが、4年ぶりの減少となった。また、前年比5%以上の減少幅となったのは、リーマン・ショックに起因する08年の世界的な景気後退時以来のこととなる。

### (2) 主な要因

海外出国者数が減少した主な要因としては、ボリュームの大きい中国・韓国への海外旅行者数が昨年と比較して大幅に減少したことが挙げられる。それぞれ中国は前年比64.1万人減（18.2%減）、韓国は同77.1万人減（21.9%減）となった。これは政治的な背景も絡んだ、近年の日中・日韓関係の悪化が原因と見られる。

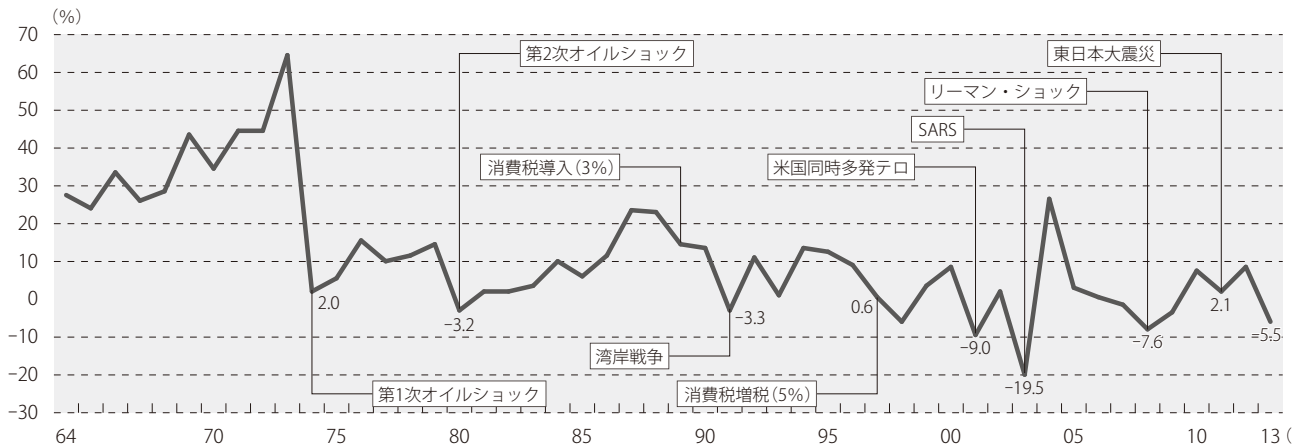
なお、タイやシンガポール、マレーシアなどアジアの国において、1割程度海外旅行者数を伸ばしている出国先もあったが、人数規模としてそれほど大きくはないため、中国・韓国方面の不調にその影響が相殺される結果となった。

図I-3-1 日本人海外出国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに（公財）日本交通公社作成

図I-3-2 日本人海外出国者数の伸び率



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに（公財）日本交通公社作成

## (3) 海外出国者数の内訳

## ① 性・年代別 (表I-3-1、図I-3-3)

13年の海外出国者数を性・年代別に見てみると、男性では40代のシェアが最大で24.2%、次いで30代 (19.3%)、50代 (19.3%) となっている。一方で、女性では20代のシェアが最大で22.9%、次いで30代 (19.2%)、40代 (15.5%) と女性の方が10代から20代のシェアが高い傾向にある。

前年からの伸び率については、いずれの性・年代別でも減少しているが、男女別では女性の減少幅がより大きくなっている。特に、女性・60代では11.5%の減少、女性・50代では9.9%の減少と1割前後の大きな減少幅となった。一方で、男性の大きなシェアを占めている40代と50代では比較的減少幅が小さくなっており、マイナス2%前後であった。このこと

から、13年は個人の観光旅行が控えられた一方で、出張などの業務旅行についてはおおむね前年並みに実施されたことが推測される。

## ② 出発月別 (表I-3-2、図I-3-4)

出発月別では、夏休み期間である8月のシェアが最大で、10.5%となった。次いで、春休み期間の3月が9.5%となっている。一方で、最もシェアが低いのは4月の7.1%で、ゴールデンウィーク期間を含む5月も7.2%で4月に次ぐシェアの低さとなった。

前年からの伸び率については、4月から6月の減少幅が特に大きく前年比で1割以上減少する結果となっている。ただし、減少幅は年の後半にかけて小さくなり、10月と12月の伸び率はプラスに転じている (それぞれ1.7%増、2.8%増)。

表I-3-1 性・年代別日本人海外出国者数

(単位：千人、%)

		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	合計
男性	出国者数	298.7	388.8	1,066.8	1,870.2	2,342.1	1,867.0	1,386.1	477.4	9,697.2
	シェア	3.1	4.0	11.0	19.3	24.2	19.3	14.3	4.9	100.0
	前年比	△ 2.3	△ 0.1	△ 4.0	△ 5.2	△ 2.3	△ 1.9	△ 6.9	△ 4.6	△ 3.7
女性	出国者数	291.3	494.6	1,783.5	1,489.5	1,202.2	1,065.8	1,045.5	403.2	7,775.6
	シェア	3.7	6.4	22.9	19.2	15.5	13.7	13.4	5.2	100.0
	前年比	△ 2.6	△ 3.2	△ 7.1	△ 8.2	△ 4.9	△ 9.9	△ 11.5	△ 8.0	△ 7.7

資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

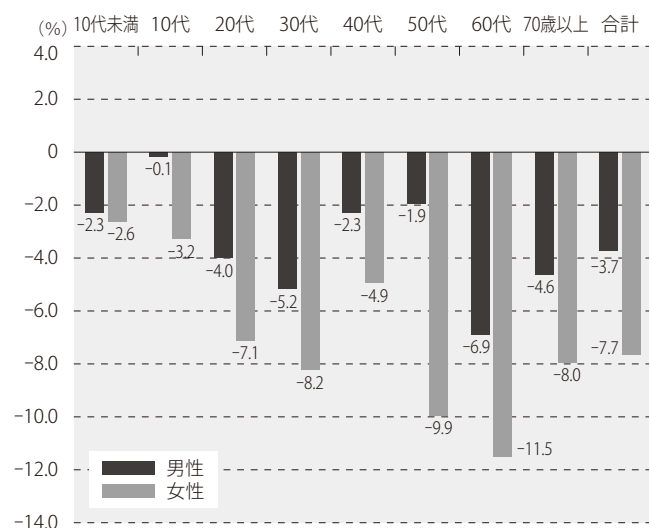
表I-3-2 出発月別日本人海外出国者数

(単位：千人、%)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出国者数	1,360.6	1,430.6	1,652.4	1,244.4	1,265.2	1,299.3	1,454.3	1,838.7	1,554.3	1,495.8	1,400.3	1,476.8	17,472.7
シェア	7.8	8.2	9.5	7.1	7.2	7.4	8.3	10.5	8.9	8.6	8.0	8.5	100.0
前年比	2.2	△ 9.0	△ 4.9	△ 11.8	△ 11.6	△ 12.3	△ 9.0	△ 6.4	△ 4.2	1.7	△ 2.4	2.8	△ 5.5

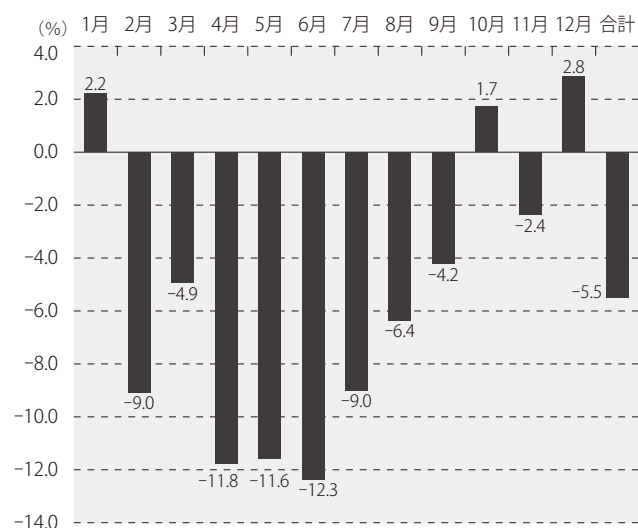
資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

図I-3-3 性・年代別日本人海外出国者数の伸び率 (対前年)



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

図I-3-4 出発月別日本人海外出国者数の伸び率 (対前年)



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

## ③居住地別(表I-3-3、表I-3-4)

空港・港別の出国者数を見てみると、最もシェアが高いのは成田空港で5割弱(46.1%)、次いで関西空港が約2割(19.7%)、羽田空港が約1.5割(15.2%)となった。いずれの空港・港でも前年比で出国者数は減少しているが、特にシェアの小さな空港・港において減少幅が大きい傾向が見られた。博多港では、前年比33.5%の大幅減となった。

都道府県別では東京都のシェアが最大で約2割(19.9%)、次いで神奈川県(10.7%)、大阪府(7.9%)となった。前年比はいずれの都道府県でも減少傾向となったが、東京都や大阪府など大都市では減少幅が5%以内にとどまったのに対して、多くの地方部では減少幅が比較的大きくなり、おおむね10%前後の減少幅となった。

表I-3-3 空港・港別日本人海外出国者数

	出国者数(千人)	シェア(%)	前年比(%)
成田(空港)	8,051.7	46.1	△ 3.2
関西(空港)	3,439.4	19.7	△ 5.1
羽田(空港)	2,663.7	15.2	△ 6.1
中部(空港)	1,530.3	8.8	△ 8.3
福岡(空港)	860.6	4.9	△ 6.3
新千歳(空港)	136.6	0.8	△ 12.0
広島(空港)	110.6	0.6	△ 20.2
博多(港)	94.2	0.5	△ 33.5
全国	17,472.7	100.0	△ 5.5

資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

表I-3-4 都道府県別日本人海外出国者数

	出国者数(千人)	シェア(%)	前年比(%)		出国者数(千人)	シェア(%)	前年比(%)		出国者数(千人)	シェア(%)	前年比(%)
北海道	316.2	1.8	△ 7.3	石川	97.7	0.6	△ 6.7	岡山	153.5	0.9	△ 8.5
青森	42.4	0.2	△ 9.6	福井	63.7	0.4	△ 8.8	広島	257.5	1.5	△ 6.8
岩手	46.4	0.3	△ 9.8	山梨	79.7	0.5	△ 9.7	山口	100.7	0.6	△ 11.9
宮城	157.8	0.9	△ 6.5	長野	173.4	1.0	△ 7.2	徳島	49.9	0.3	△ 8.6
秋田	37.5	0.2	△ 11.4	岐阜	228.4	1.3	△ 9.2	香川	72.2	0.4	△ 9.0
山形	53.6	0.3	△ 10.9	静岡	414.4	2.4	△ 7.7	愛媛	83.3	0.5	△ 9.0
福島	111.8	0.6	△ 6.0	愛知	1,147.6	6.6	△ 5.4	高知	34.5	0.2	△ 11.9
茨城	305.2	1.7	△ 8.8	三重	198.6	1.1	△ 8.0	福岡	594.6	3.4	△ 8.3
栃木	187.9	1.1	△ 7.0	滋賀	197.9	1.1	△ 4.0	佐賀	59.9	0.3	△ 13.3
群馬	172.3	1.0	△ 8.6	京都	397.0	2.3	△ 4.6	長崎	82.3	0.5	△ 10.8
埼玉	1,017.5	5.8	△ 6.4	大阪	1,374.2	7.9	△ 4.5	熊本	124.2	0.7	△ 9.3
千葉	1,052.8	6.0	△ 6.3	兵庫	860.2	4.9	△ 6.1	大分	71.9	0.4	△ 14.4
東京	3,484.4	19.9	△ 3.2	奈良	207.7	1.2	△ 7.5	宮崎	49.3	0.3	△ 10.3
神奈川	1,871.2	10.7	△ 5.3	和歌山	83.4	0.5	△ 8.6	鹿児島	71.5	0.4	△ 10.6
新潟	138.8	0.8	△ 8.8	鳥取	35.2	0.2	△ 7.4	沖縄	90.1	0.5	△ 3.8
富山	82.8	0.5	△ 7.0	島根	29.8	0.2	△ 13.7	全国	17,472.7	100.0	△ 5.5

資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

## (4) 2014年の見通し

13年の10月以降から海外出国者数は回復傾向(表I-3-2)に転じており、航空座席数の増加傾向も、海外出国者の増加に向けての好材料となっていた。ただし、訪日外国人観光客の大幅な増加傾向が続いており、航空座席数の供給増加幅を超えてくる場合には、海外出国者数の増加にブレーキをかける事態も想定される。

なお、14年1月以降の各月の実績も前年割れが続いており、1月から6月の上半期実績(速報値)は前年比2.9%の減少となっている。

地域別には、ブラジルで6月から7月にかけてFIFAワールドカップが開催され、応援ツアー等に参加する旅行者が増加

することが想定されるが、日本からの距離が遠いことなどもあり、14年の海外出国者数全体への影響は少ないと想定される。

また、13年に大幅な海外出国者数減となった中国・韓国方面については、回復傾向と見る向きもあるが、政情の変化等に敏感に影響を受けるため予測は難しい。特に韓国は、4月のフェリー転覆事故の影響を受けて、一部修学旅行のキャンセルが出るなど、懸念材料は多い。また、前年好調であったタイにおいても、政情不安による治安やイメージの悪化が懸念されており、海外出国者数の増加に対するマイナス材料となっている。

## 2 旅行先(国・地域)別の旅行動向

中国、韓国への出国者が大幅減  
米国への出国者はほぼ横ばいの状況

### (1) 国・地域別海外出国者数

主要な国・地域への13年の日本人出国者数を見ると、アジア地域やオセアニア地域を中心に前年より出国者数が減少した国が多く見られた。

毎年多くの日本人が訪れる中国と韓国において、それぞれ287.8万人(前年比18.2%減)、274.8万人(同21.9%減)と大幅な減少となった。一方、最も多くの日本人が訪れたのは、米国で、373.0万人(前年比0.9%増)とほぼ前年比横ばいとなった。

近年、全体としては出国者が増加していたアジア地域では、中国、台湾、香港、マカオなど中国周辺諸国において前年から出国者が減少する結果となったが、カンボジア(前年比15.4%増)、タイ(同12.0%増)やシンガポール(同10.0%増)、マレーシア(同9.2%増)など大きく出国者数が伸びている国も見られる。

オセアニアは、グアム(前年比3.9%減)、オーストラリア(同7.1%減)と減少傾向にあり、ヨーロッパについてはデータがまだ入ってきていない国・地域が多いため、その傾向は判断できない。

北米においては、米国(前年比0.9%増)、カナダ(同0.6%減)とほぼ横ばいとなったが、ハワイ州においては152.3万人(前年比3.9%増)とやや増加する結果となった。

表I-3-5 主要エリアへの日本人旅行者数

(単位:人、%)

訪問先	2009年	前年比	2010年	前年比	2011年	前年比	2012年	前年比	2013年	前年比	
アジア	中国	3,317,459	△ 3.7	3,731,200	12.5	3,658,169	△ 2.0	3,518,153	△ 3.8	2,877,500	△ 18.2
	韓国	3,053,311	28.4	3,023,009	△ 1.0	3,289,051	8.8	3,518,792	7.0	2,747,750	△ 21.9
	タイ	1,004,453	△ 12.9	993,674	△ 1.1	1,127,893	13.5	1,373,716	21.8	1,537,979	12.0
	台湾	1,000,661	△ 7.9	1,080,153	7.9	1,294,758	19.9	1,432,315	10.6	1,421,550	△ 0.8
	香港	1,204,490	△ 9.1	1,316,618	9.3	1,283,687	△ 2.5	1,254,602	△ 2.3	1,057,033	△ 15.7
	シンガポール	489,987	△ 14.2	528,817	7.9	656,417	24.1	757,116	15.3	832,838	10.0
	ベトナム	356,700	△ 9.3	442,089	23.9	481,519	8.9	576,386	19.7	604,050	4.8
	マレーシア	395,746	△ 8.7	415,881	5.1	386,974	△ 7.0	470,008	21.5	513,076	9.2
	インドネシア	475,766	△ 13.0	418,971	△ 11.9	412,623	△ 1.5	450,687	9.2	479,305	6.3
	フィリピン	324,980	△ 9.6	358,744	10.4	375,496	4.7	412,474	9.8	433,705	5.1
	マカオ	379,241	3.4	413,507	9.0	396,023	△ 4.2	395,989	0.0	290,622	△ 26.6
	インド	124,756	△ 14.2	168,019	34.7	193,525	15.2	220,015	13.7	—	—
	カンボジア	146,286	△ 10.7	151,795	3.8	161,804	6.6	179,327	10.8	206,932	15.4
トルコ	147,641	△ 1.4	195,404	32.4	188,312	△ 3.6	203,592	8.1	174,150	△ 14.5	
オセアニア	グアム	825,129	△ 2.9	893,667	8.3	824,005	△ 7.8	929,229	12.8	893,118	△ 3.9
	オーストラリア	355,421	△ 22.3	398,151	12.0	332,573	△ 16.5	353,993	6.4	328,900	△ 7.1
	北マリアナ諸島	191,111	△ 10.4	185,032	△ 3.2	142,946	△ 22.7	153,259	7.2	—	—
ヨーロッパ	ドイツ	537,984	△ 10.0	605,231	12.5	642,542	6.2	734,475	14.3	—	—
	フランス	697,000	3.4	595,977	△ 14.5	612,259	2.7	732,283	19.6	—	—
	スペイン	229,856	△ 3.2	332,930	44.8	342,979	3.0	362,081	5.6	374,175	3.3
	イタリア	320,591	13.0	340,210	6.1	314,239	△ 7.6	353,547	12.5	—	—
	スイス	275,505	△ 0.8	297,562	8.0	275,923	△ 7.3	295,991	7.3	—	—
	オーストリア	198,751	△ 4.5	213,581	7.5	228,559	7.0	261,261	14.3	—	—
	イギリス	235,471	△ 1.4	223,000	△ 5.3	237,000	6.3	242,700	2.4	—	—
	クロアチア	163,173	13.6	147,119	△ 9.8	131,630	△ 10.5	155,088	17.8	—	—
	チェコ	114,777	△ 6.9	133,052	15.9	121,663	△ 8.6	136,557	12.2	—	—
	オランダ	99,300	△ 13.2	119,000	19.8	110,500	△ 7.1	136,300	23.3	—	—
	ベルギー	80,093	△ 20.5	81,026	1.2	91,414	12.8	111,690	22.2	—	—
	ロシア	74,159	△ 14.0	78,188	5.4	76,204	△ 2.5	86,806	13.9	102,408	18.0
	北米	米国	2,918,268	△ 10.2	3,386,076	16.0	3,249,569	△ 4.0	3,698,073	13.8	3,730,287
ハワイ		1,168,080	△ 0.6	1,239,307	6.1	1,241,805	0.2	1,465,654	18.0	1,523,302	3.9
カナダ		205,639	△ 28.4	243,040	18.2	218,813	△ 10.0	240,000	9.7	238,474	△ 0.6

資料: 日本政府観光局 (INTO) 公表データをもとに (公財) 日本交通公社作成

(注1) 米国本土はハワイおよびグアムを除いた数値。

(注2) 本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一指標としての比較はできない。特にヨーロッパの比較においては注意を要する。

## (2) 旅行先(国・地域)別旅行内容

ここでは、海外宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする海外宿泊旅行)に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」による。

## ① 旅行先と居住地

旅行者の居住地特性は、どの旅行先においても大きくは傾向は変わらず、大都市居住者(『南関東』・『近畿』)が大きな

マーケットとなっている。

いずれの旅行先においても、『南関東居住者』のシェアが最も高く、どの旅行先においてもおおむね4割から5割を占めている。次いでシェアが高いのは『近畿』で2割前後、『東海』・『九州・沖縄』が1割前後となっている。

若干傾向が異なっているのは、「韓国」および「シンガポール」であり、他の旅行先に対して比較的、居住地が分散している。

表I-3-6 旅行先(国・地域)別の旅行者居住地

(単位: %)

旅行者 旅行先	北海道	北東北	南東北	北関東	南関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	※ 過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
		青森、岩手、秋田	宮城、山形、福島	茨城、群馬、栃木	埼玉、千葉、東京、神奈川	新潟、山梨、長野	富山、石川、福井	岐阜、静岡、愛知、三重	奈良、和歌山、大阪、兵庫	滋賀、京都	岡山、広島、山口	徳島、香川、愛媛、高知	
韓国	3.7	1.1	1.8	3.5	37.8	2.1	1.3	12.6	20.3	4.3	2.5	9.0	(792)
中国	3.8	3.0	0.8	1.9	42.4	0.8	1.1	14.0	19.7	2.3	2.7	7.6	(264)
台湾	2.9	2.1	1.3	5.4	44.2	2.0	2.8	9.5	17.9	2.8	1.9	7.1	(747)
香港・マカオ	2.4	2.1	1.0	3.9	46.5	1.8	1.8	13.9	15.0	2.4	2.4	6.8	(381)
シンガポール	2.9	0.8	1.8	4.4	37.6	2.9	1.3	11.5	24.5	1.6	1.8	8.9	(383)
インドネシア	5.4	4.9	2.2	2.7	46.2	2.7	1.6	7.6	12.0	4.3	0.5	9.8	(184)
マレーシア	2.4	0.0	0.5	3.4	46.1	1.0	0.0	12.1	22.8	2.9	1.9	6.8	(206)
タイ	3.2	0.6	2.6	4.6	46.5	2.8	2.6	10.9	16.3	2.8	2.0	5.0	(497)
その他東南アジア	4.8	0.2	0.7	4.6	43.7	1.7	1.4	15.0	16.7	2.7	1.7	6.8	(414)
オセアニア	1.7	2.2	0.4	5.2	45.0	2.6	1.3	9.6	20.5	3.1	1.3	7.0	(229)
南太平洋	2.0	0.0	0.0	2.0	43.1	3.9	0.0	3.9	27.5	5.9	0.0	11.8	(51)
ハワイ	3.5	1.4	2.1	3.8	50.3	1.7	1.8	10.3	15.2	3.0	1.0	5.9	(768)
グアム・サイパン	2.8	1.4	2.5	6.7	42.4	2.5	0.8	13.5	18.8	3.1	0.3	5.1	(356)
アメリカ本土	2.8	0.8	0.9	6.2	51.0	1.7	1.1	9.8	14.7	3.8	1.3	5.8	(531)
カナダ	5.8	2.5	3.3	5.8	40.5	1.7	2.5	8.3	19.8	4.1	0.0	5.8	(121)
フランス	2.0	0.9	1.8	3.2	46.5	1.1	2.7	11.7	17.8	4.3	1.1	6.8	(443)
イギリス	2.2	0.0	2.6	7.4	46.1	1.3	1.7	7.8	18.3	3.9	2.2	6.5	(230)
スペイン	0.9	0.5	0.9	3.7	40.2	2.3	0.9	10.3	25.2	6.5	2.3	6.1	(214)
イタリア	2.8	0.6	2.5	2.8	42.9	2.8	1.9	11.2	19.6	3.4	3.1	6.5	(322)
ドイツ	3.3	1.0	3.3	5.0	45.3	1.3	0.3	7.7	19.0	4.7	1.3	7.7	(300)
その他ヨーロッパ	3.2	0.5	2.0	4.3	45.1	1.5	1.4	10.7	19.6	4.3	0.9	6.5	(587)
その他	2.0	0.6	3.8	4.4	40.5	2.6	1.2	12.5	20.1	4.1	0.9	7.3	(343)

\*期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

## ②旅行先と最も楽しみにしていたこと

最も楽しみにしていたことについては、旅行先によって大きく傾向が分かれる結果となった。

『文化的な名所を見ること』は比較的多くの旅行先にてシェアが高くなったが、特に「ヨーロッパ」でのシェアが高くおおむね3割以上、そして「中国」と「台湾」でも2割強と比較的シェアが高い結果となった。

『自然景観を見ること』は「カナダ」「オセアニア」「ハワイ」で

高く、特に「カナダ」では他の楽しみにしていたことと比較して突出している。

『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』では「グアム・サイパン」、『街や都市を訪れること』では「シンガポール」「アメリカ本土」「イギリス」「ドイツ」、『おいしいものを食べること』では「韓国」「台湾」「香港・マカオ」のシェアが比較的高くなるなど、それぞれの旅行先の特徴によって旅行者の楽しみにしていることがはっきりと分かれている。

表I-3-7 旅行先(国・地域)別の最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

旅行タイプ 旅行先	(史跡、寺社仏閣など)を見ること	文化的な名所	自然景観を見ること	観光・文化施設(水族館や美術館、テーマパークなどを訪れること)	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	街や都市を訪れること	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	エステスパ・マッサージを受けること	おいしいものを食べること	買い物をする	地域の祭りやイベント	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	目当ての宿泊施設に泊まること	その他	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
韓国	15.8	5.7	5.2	2.1	7.7	0.9	1.0	4.8	32.7	14.4	2.3	2.1	1.0	4.3	(792)	
中国	22.7	12.1	9.5	2.3	14.4	1.9	3.0	1.1	14.0	3.0	0.4	8.3	1.1	6.1	(264)	
台湾	22.8	7.6	7.9	1.7	12.2	1.1	3.1	1.3	33.5	2.8	0.8	2.0	0.7	2.5	(747)	
香港・マカオ	15.2	3.7	9.2	2.6	16.8	2.9	2.6	1.6	28.9	6.8	0.8	1.6	1.3	6.0	(381)	
シンガポール	9.1	7.3	17.8	4.7	20.6	3.9	5.2	0.8	15.9	3.9	1.0	2.9	3.1	3.7	(383)	
インドネシア	17.9	12.5	4.3	14.1	6.5	10.3	4.9	8.7	8.2	1.6	0.0	2.7	3.3	4.9	(184)	
マレーシア	18.0	13.6	3.9	7.3	13.1	8.7	4.9	1.5	14.6	1.9	1.5	1.0	1.9	8.3	(206)	
タイ	19.9	5.6	2.6	10.1	11.7	4.6	5.6	6.8	18.1	3.4	2.2	4.4	1.4	3.4	(497)	
その他東南アジア	31.6	14.5	2.7	6.5	12.6	4.3	3.6	2.2	8.5	3.9	0.7	3.1	1.2	4.6	(414)	
オセアニア	6.1	37.6	4.8	10.5	8.7	14.8	0.9	0.0	3.9	0.9	0.4	7.4	0.9	3.1	(229)	
南太平洋	9.8	27.5	3.9	17.6	2.0	13.7	3.9	5.9	7.8	0.0	0.0	2.0	0.0	5.9	(51)	
ハワイ	3.3	22.4	4.7	12.4	6.9	13.5	1.2	1.3	9.4	13.2	0.5	2.7	4.3	4.3	(768)	
グアム・サイパン	3.9	15.4	2.5	36.0	3.4	9.6	2.0	1.1	7.3	10.4	0.0	3.4	2.5	2.5	(356)	
アメリカ本土	4.5	17.9	19.8	4.1	21.8	4.0	2.4	0.0	4.9	7.3	1.1	5.8	0.8	5.5	(531)	
カナダ	9.9	43.0	5.8	5.8	5.8	10.7	4.1	0.0	3.3	0.8	0.0	6.6	0.0	4.1	(121)	
フランス	33.2	6.1	14.2	1.8	15.6	2.7	3.6	0.2	10.8	5.4	1.1	1.4	0.7	3.2	(443)	
イギリス	29.1	8.3	11.3	4.8	20.4	2.6	3.5	0.0	3.5	5.2	2.6	2.6	0.4	5.7	(230)	
スペイン	40.2	6.5	11.2	2.3	15.0	2.3	5.6	0.0	7.9	1.9	1.4	1.4	0.9	3.3	(214)	
イタリア	35.7	9.3	10.6	2.5	17.7	3.1	2.5	0.0	10.2	3.1	1.9	1.6	0.3	1.6	(322)	
ドイツ	36.0	8.0	8.0	2.3	20.7	2.3	5.0	0.0	6.0	1.3	5.0	1.7	0.0	3.7	(300)	
その他ヨーロッパ	27.3	22.5	10.1	1.2	19.9	4.1	2.7	0.0	3.4	1.5	2.2	0.9	0.0	4.3	(587)	
その他	28.3	22.7	4.4	6.4	9.9	10.2	4.4	0.0	2.3	1.7	1.2	1.5	2.0	5.0	(343)	

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

## ③旅行先と宿泊施設

旅行先で利用した主な宿泊施設を見ると、いずれの旅行先においても『ホテル』の利用率が最も高く、8割以上を占めている。

ホテル利用の内訳では、旅行先によって『シティホテル』の利用率が高いケースと『リゾートホテル』の利用率が高いケースに分かれている。

『シティホテル』の利用率が特に高いのは、「韓国」「台湾」「香港・マカオ」などのアジア地域、「フランス」「イギリス」「ス

ペイン」「イタリア」「ドイツ」などのヨーロッパ地域となっており、6割以上の利用率である。

『リゾートホテル』の利用率が特に高く6割を超えるのは、「インドネシア」「南太平洋」「ハワイ」「グアム・サイパン」といったリゾート滞在が主体の地域となった。

一方で、「韓国」「中国」「台湾」といった近隣アジア諸国では『ビジネスホテル』の利用率も比較的高く、2割を超える利用率となっている。

表I-3-8 旅行先(国・地域)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

旅行先	宿泊タイプ				民宿・B&B・ロッジ	オートキャンプ・キャンプ	別荘・リゾート・マンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリ	実家・親戚・知人宅	その他	※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	ホテル	シティホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル							
韓国	88.6	60.9	22.9	14.3	2.7	2.0	2.8	6.7	5.2	2.7	(792)
中国	84.5	59.1	24.2	23.5	8.7	7.2	7.2	7.2	12.9	3.4	(264)
台湾	94.0	65.2	25.0	18.7	3.1	2.1	1.7	4.8	5.4	0.5	(747)
香港・マカオ	93.7	66.9	16.0	23.9	5.0	3.4	3.9	5.2	5.2	1.6	(381)
シンガポール	88.3	49.9	12.0	42.8	6.5	5.2	4.7	5.2	8.1	2.6	(383)
インドネシア	89.1	26.1	13.6	72.8	8.7	5.4	6.5	9.8	7.6	2.7	(184)
マレーシア	86.4	47.1	18.0	43.7	9.2	4.9	4.4	9.7	11.2	1.0	(206)
タイ	89.9	55.1	13.1	36.2	5.8	2.4	2.8	9.7	6.4	2.2	(497)
その他東南アジア	87.2	50.2	11.4	40.8	4.3	0.7	0.7	9.2	5.6	1.9	(414)
オセアニア	84.7	48.5	10.9	52.0	13.5	5.7	5.7	8.3	14.8	5.2	(229)
南太平洋	80.4	25.5	19.6	72.5	19.6	15.7	15.7	23.5	19.6	7.8	(51)
ハワイ	84.9	19.7	3.6	68.6	3.6	2.3	12.9	1.8	2.5	2.5	(768)
グアム・サイパン	94.4	12.6	7.9	82.6	4.2	3.7	5.9	3.7	3.7	1.1	(356)
アメリカ本土	82.3	50.5	11.7	35.6	7.5	2.8	4.9	3.0	16.4	3.4	(531)
カナダ	80.2	48.8	16.5	45.5	15.7	12.4	13.2	10.7	14.0	3.3	(121)
フランス	92.1	74.3	14.2	28.9	10.2	2.5	3.2	5.4	8.1	5.0	(443)
イギリス	87.8	68.3	17.8	28.7	14.3	4.8	3.9	7.4	16.1	2.6	(230)
スペイン	91.6	64.0	16.4	41.6	12.1	4.7	4.7	7.5	7.5	7.5	(214)
イタリア	92.2	66.5	11.8	40.7	11.5	3.1	4.7	4.7	5.6	6.2	(322)
ドイツ	93.0	74.7	22.7	31.0	10.0	3.3	4.0	8.0	11.0	1.3	(300)
その他ヨーロッパ	92.5	73.3	15.2	38.2	9.7	0.3	1.4	4.9	5.3	5.1	(587)
その他	85.7	53.1	8.5	51.9	12.2	2.9	2.3	6.1	5.0	10.8	(343)

\*期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

## ④旅行先と宿泊数

旅行先での宿泊数は、国内からの距離および滞在タイプによって傾向が分かれる結果となった。

「韓国」は他旅行先と比較して宿泊数が短い傾向にあり、『2泊』のシェアが最も高くなっている。

次いで宿泊数が短い傾向にあるのが「台湾」「香港・マカオ」「シンガポール」といった主に都市型滞在のアジア諸国であり、『3泊』のシェアが最も高い。一方、リゾート滞在も含まれる「イ

ンドネシア」や「マレーシア」では『4泊』のシェアが最も高い。

太平洋エリアのリゾート滞在地である「ハワイ」と「グアム・サイパン」では若干傾向が異なり、「ハワイ」では『4泊』『5泊』が大きなシェアを占めている一方で、「グアム・サイパン」は『3泊』『4泊』のシェアが高く、1日程度短い宿泊数となる傾向となった。

ヨーロッパ諸国は、いずれも『7泊以上』のシェアが最も高く、宿泊数が長い傾向が顕著となっている。

表I-3-9 旅行先(国・地域)別の宿泊数

(単位：%)

旅行先	宿泊数											サンプル数 ※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8~9泊	10~13泊	14泊以上		
韓国	8.3	44.1	27.3	8.8	4.3	2.0	1.8	1.0	0.8	1.6	(792)	
中国	3.8	16.3	28.8	13.3	10.6	4.9	7.2	3.4	3.8	8.0	(264)	
台湾	1.9	26.6	36.4	16.5	5.2	4.3	2.9	2.9	1.3	1.9	(747)	
香港・マカオ	1.6	23.9	38.8	14.7	6.6	4.5	2.4	1.8	2.6	3.1	(381)	
シンガポール	1.6	12.3	31.6	20.6	12.0	5.2	4.2	3.1	3.7	5.7	(383)	
インドネシア	0.5	3.8	12.5	28.3	17.9	10.9	6.5	3.3	6.0	10.3	(184)	
マレーシア	1.0	3.4	18.0	22.3	16.5	8.7	7.3	3.9	7.3	11.7	(206)	
タイ	0.6	5.6	21.1	19.3	14.1	7.8	8.2	4.6	6.8	11.7	(497)	
その他東南アジア	0.7	6.0	20.0	24.6	15.7	9.4	8.2	6.0	2.9	6.3	(414)	
オセアニア	0.0	1.7	15.3	11.8	12.7	9.2	15.7	13.5	7.4	12.7	(229)	
南太平洋	0.0	0.0	7.8	7.8	19.6	7.8	11.8	7.8	7.8	29.4	(51)	
ハワイ	0.3	3.1	12.8	22.7	22.4	14.1	10.8	5.3	3.9	4.7	(768)	
グアム・サイパン	0.8	11.0	43.8	23.0	9.6	4.2	1.1	1.4	2.5	2.5	(356)	
アメリカ本土	0.4	2.6	9.2	13.0	18.1	15.3	11.1	13.0	8.5	8.9	(531)	
カナダ	0.8	4.1	7.4	14.0	10.7	18.2	14.0	9.1	9.1	12.4	(121)	
フランス	0.0	0.5	3.4	7.4	13.5	16.5	20.5	19.2	9.3	9.7	(443)	
イギリス	0.4	3.0	7.4	10.0	11.3	13.9	16.1	16.1	11.7	10.0	(230)	
スペイン	0.0	0.9	2.8	5.6	9.8	13.6	22.0	16.8	15.9	12.6	(214)	
イタリア	0.3	2.2	1.9	3.7	14.9	14.3	18.3	18.6	13.4	12.4	(322)	
ドイツ	0.3	1.3	4.0	4.0	16.3	12.3	16.7	22.3	12.7	10.0	(300)	
その他ヨーロッパ	0.0	0.5	2.9	4.4	11.2	17.7	17.9	23.9	12.6	8.9	(587)	
その他	2.0	2.3	4.7	8.5	13.1	8.7	16.0	21.9	10.5	12.2	(343)	

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上



## ⑤旅行先と旅行費用

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用を旅行先別に集計したところ、国内からの距離および滞在タイプによって傾向が分かれる結果となった。

国内からの距離の近い「韓国」「台湾」では『7万円以上～10万円未満』のシェアが最も高くなった。一方で、それ以外の「中国」「香港・マカオ」「シンガポール」「マレーシア」「タイ」では『10万円以上15万円未満』のシェアが最も高く、「インドネシア」では『15万円以上20万円未満』のシェアが最も高い結果

となった。

「ハワイ」と「グアム・サイパン」では、「ハワイ」の宿泊数が長い傾向にあったのと同様、旅行費用についても高い傾向となった。

ヨーロッパ地域では、『20万円以上』のシェアが比較的高く旅行費用も高い傾向が顕著であり、「フランス」「イタリア」においては、『50万円以上』のシェアについても2割を超える結果となっている。

表I-3-10 旅行先（国・地域）別の旅行費用価格帯

(単位：%)

消費額	旅行先													よく覚えていない ／ わからない	※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体	サンプル数
	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 7万円未満	7万円以上 10万円未満	10万円以上 15万円未満	15万円以上 20万円未満	20万円以上 30万円未満	30万円以上 40万円未満	40万円以上 50万円未満	50万円以上			
韓国	0.6	1.9	4.2	7.8	14.4	19.2	20.1	12.8	6.2	3.8	1.1	0.9	1.8	5.3	(792)	
中国	0.8	0.8	2.3	3.4	7.2	16.3	16.3	17.4	11.7	8.0	2.3	2.3	7.2	4.2	(264)	
台湾	0.3	0.8	1.9	5.9	8.2	17.3	22.6	21.3	8.2	4.6	1.5	1.1	2.0	4.6	(747)	
香港・マカオ	0.0	0.3	1.0	2.4	4.7	14.4	19.7	22.3	12.1	8.4	5.0	1.6	4.7	3.4	(381)	
シンガポール	0.3	0.0	1.3	1.6	4.4	3.1	12.3	23.8	19.6	12.0	6.8	3.1	6.8	5.0	(383)	
インドネシア	0.0	0.5	0.5	1.1	2.7	3.8	6.0	17.4	25.0	19.0	7.1	4.3	8.2	4.3	(184)	
マレーシア	0.0	0.5	0.5	4.4	3.4	8.7	16.0	26.2	12.6	8.7	3.9	2.9	6.8	5.3	(206)	
タイ	0.0	0.2	0.0	0.4	1.6	3.6	16.9	24.5	14.9	16.1	8.5	2.4	5.0	5.8	(497)	
その他東南アジア	0.2	0.2	0.7	0.5	1.0	5.8	15.5	24.4	19.6	15.7	6.3	2.4	2.9	4.8	(414)	
オセアニア	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	1.3	3.1	10.5	12.2	19.2	18.8	10.9	17.0	5.2	(229)	
南太平洋	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	15.7	13.7	13.7	5.9	15.7	33.3	0.0	(51)	
ハワイ	0.1	0.1	0.1	0.5	1.0	2.3	4.4	14.6	19.1	22.3	13.4	5.6	9.6	6.6	(768)	
グアム・サイパン	0.3	0.3	1.1	1.4	4.5	7.9	19.9	24.7	17.1	7.6	3.9	1.4	3.9	5.9	(356)	
アメリカ本土	0.2	0.0	0.4	0.2	0.6	1.1	3.0	9.6	15.8	20.3	18.8	9.0	14.5	6.4	(531)	
カナダ	0.0	0.0	1.7	3.3	0.8	3.3	1.7	9.1	11.6	18.2	20.7	13.2	14.9	1.7	(121)	
フランス	0.0	0.2	0.2	0.2	0.5	1.4	1.8	3.8	8.6	22.3	20.5	10.6	24.4	5.4	(443)	
イギリス	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	7.0	12.2	22.2	19.1	10.9	17.4	7.0	(230)	
スペイン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.5	3.3	12.6	27.1	18.7	13.6	18.2	5.1	(214)	
イタリア	0.0	0.0	0.0	1.2	0.3	1.6	0.9	2.8	6.8	21.4	24.2	11.5	22.0	7.1	(322)	
ドイツ	0.0	0.3	0.0	0.0	0.7	0.7	1.7	7.3	10.7	25.3	21.0	10.7	16.3	5.3	(300)	
その他ヨーロッパ	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.9	0.9	3.7	11.6	25.9	20.1	10.6	21.1	4.8	(587)	
その他	0.0	0.9	0.3	0.6	0.9	2.0	1.7	8.2	11.7	16.6	16.3	10.8	24.8	5.2	(343)	

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上

⑥旅行先と現地で楽しんだ活動

現地で楽しんだ活動は、『自然・風景・景勝地鑑賞』『歴史・文化的な名所』『都市観光・都会見物』『町並み散策』『ショッピング・買い物』『現地グルメ・名物料理』などの実施率が全体的に高くなっている。

ヨーロッパ諸国では『世界遺産訪問』の実施率が高く、「イギリス」以外ではいずれも4割を超える実施率となっている。

その他、特徴的な地域として、「韓国」では『自然・風景・

景勝地鑑賞』『歴史・文化的な名所』『都市観光・都会見物』『町並み散策』の実施率が比較的 low、『ショッピング・買い物』『現地グルメ・名物料理』をより楽しんでいる傾向が高くなった。

また、『リゾート滞在（海浜）』の実施率が高いエリアは「南太平洋」「ハワイ」「グアム・サイパン」で5割以上の実施率となった。また、「インドネシア」でも約4割、「マレーシア」「オセアニア」でも2割強の実施率となっている。

表I-3-11 旅行先（国・地域）別の現地活動（複数回答）

（単位：％）

現地活動	旅行先																				サンプリング数										
	自然・風景・景勝地鑑賞	歴史・文化的な名所・社寺仏閣訪問	都市観光・都会見物	町並み散策	温泉	祭り・イベント	季節の花見	リゾート滞在（海浜）	リゾート滞在（高原）	テーマパーク・レジャーランド	観光施設・動物園・水族館	ショッピング・買い物	現地グルメ・名物料理	芸術鑑賞・観劇・音楽鑑賞・美術鑑賞など	スポーツ観戦	現地文化体験・陶芸体験・そば打ち体験など	アウトドア体験・エコツア	果物狩り・農業体験	写真・写生	スバ・エステ		ドライブ	登山・山歩き	海水浴・マリンスポーツ	スキー・スノーボード	マラソン・ジョギング	ゴルフ	世界遺産訪問	パワースポット訪問	産業観光（工場見学・モノづくりの現場見学など）	その他
韓国	32.4	36.5	34.2	35.9	5.6	6.1	2.8	3.2	2.9	4.0	8.8	61.6	59.3	8.1	2.4	3.5	2.8	1.9	5.7	12.5	1.6	2.7	2.3	1.1	1.4	1.8	10.2	2.5	1.8	2.4	(792)
中国	46.6	48.9	49.6	43.2	8.7	9.5	6.1	6.1	6.1	6.1	15.2	38.6	42.4	12.1	4.5	8.0	4.9	4.9	11.7	14.4	5.7	8.7	7.2	4.2	5.7	6.1	18.6	7.2	5.7	3.8	(264)
台湾	55.6	58.5	53.9	50.1	11.9	6.8	3.3	3.2	2.8	3.5	16.3	52.6	60.6	11.0	2.1	4.0	2.1	2.0	6.8	9.4	2.5	2.5	2.4	1.9	1.9	2.3	11.4	4.4	2.9	1.2	(747)
香港・マカオ	35.4	36.5	48.8	43.8	4.7	6.8	4.5	6.3	3.9	10.5	10.8	55.1	57.7	7.1	2.9	4.2	3.1	3.1	8.9	10.2	3.7	3.9	4.2	2.6	2.9	3.9	11.3	4.2	2.1	4.5	(381)
シンガポール	41.8	32.1	53.3	48.6	4.4	9.9	5.5	12.0	3.9	19.8	34.5	51.7	49.9	5.5	3.4	4.2	4.7	3.1	7.0	8.4	4.7	5.0	8.6	2.9	3.4	4.2	7.8	3.4	3.1	2.6	(383)
インドネシア	63.0	45.7	31.5	35.3	7.6	10.9	7.6	39.1	13.0	7.1	11.4	38.0	38.0	17.9	5.4	7.1	9.8	4.9	6.5	37.5	7.6	4.3	27.2	4.3	4.3	4.9	19.0	6.5	4.3	2.2	(184)
マレーシア	58.3	45.1	43.7	45.1	6.3	8.7	4.9	23.8	5.3	6.8	18.0	40.8	47.6	5.3	5.8	5.3	8.7	3.9	9.7	11.7	5.3	4.4	12.1	3.9	4.9	5.8	17.5	5.3	6.3	1.0	(206)
タイ	43.9	45.5	33.8	43.3	3.2	8.0	1.8	19.3	3.6	3.6	13.1	47.1	53.1	8.0	2.6	3.2	5.2	2.2	8.7	21.5	3.8	2.6	15.1	1.8	2.4	10.7	18.5	4.0	2.6	2.8	(497)
その他 東南アジア	61.4	58.5	44.0	44.4	1.2	5.8	1.4	15.9	2.7	1.9	7.7	44.0	48.3	12.6	1.2	2.9	3.4	1.9	6.3	12.6	1.9	2.9	12.1	0.7	1.2	1.7	28.7	2.4	2.7	1.2	(414)
オセアニア	86.5	36.2	52.4	44.5	7.0	7.0	7.9	20.5	10.9	10.9	28.8	50.2	46.3	10.5	6.6	7.4	21.0	7.4	14.0	7.0	15.3	17.0	21.8	4.4	5.2	7.9	27.9	8.7	4.8	3.1	(229)
南太平洋	70.6	29.4	41.2	47.1	15.7	19.6	19.6	56.9	15.7	15.7	27.5	43.1	47.1	19.6	15.7	19.6	25.5	17.6	29.4	29.4	23.5	27.5	60.8	15.7	15.7	17.6	31.4	23.5	13.7	0.0	(57)
ハワイ	62.8	16.1	30.2	38.3	1.8	6.1	2.2	54.3	2.6	5.3	15.9	69.3	50.0	4.3	1.8	4.3	10.0	2.3	9.6	9.0	12.2	9.6	37.0	1.7	4.4	8.3	3.4	7.2	1.8	2.1	(768)
グアム・サイパン	41.0	14.9	14.3	24.2	4.8	7.0	3.4	50.0	5.1	5.9	9.6	58.4	38.8	3.7	3.1	4.8	13.8	3.9	7.3	7.6	6.5	3.7	52.2	2.5	3.7	8.7	3.9	3.4	2.2	1.4	(356)
アメリカ本土	47.5	20.7	47.3	41.8	3.0	7.5	2.4	6.4	4.1	20.9	20.9	56.1	38.2	18.5	9.4	3.4	5.8	1.9	9.4	4.0	11.7	5.8	4.3	2.1	3.0	3.6	10.7	4.1	2.6	5.5	(531)
カナダ	73.6	28.9	43.0	44.6	13.2	14.0	13.2	8.3	12.4	11.6	13.2	38.0	35.5	12.4	8.3	13.2	15.7	8.3	14.9	13.2	13.2	12.4	9.1	11.6	10.7	7.4	21.5	7.4	7.4	5.8	(121)
フランス	63.7	76.1	73.1	68.8	3.4	9.3	4.5	6.8	4.7	5.2	16.7	58.7	55.3	40.4	4.5	3.8	5.2	3.4	12.2	4.5	6.8	7.0	4.3	2.9	3.2	2.5	42.2	3.2	3.6	1.6	(443)
イギリス	60.4	66.5	67.4	57.8	6.1	12.6	6.1	7.8	7.0	7.8	18.7	50.0	38.7	37.0	10.0	7.4	7.0	5.7	15.7	6.1	10.4	7.8	6.5	4.8	5.2	6.5	29.6	6.1	4.8	0.9	(230)
スペイン	72.9	79.9	65.9	61.2	4.7	11.7	4.2	12.1	9.8	6.1	14.0	49.1	50.0	31.3	8.4	6.5	5.6	4.2	18.2	5.6	6.5	8.9	5.6	4.2	4.7	3.7	55.6	4.7	5.1	1.4	(214)
イタリア	71.1	74.5	69.9	62.4	2.8	6.8	4.7	9.6	6.8	3.7	16.8	52.8	52.2	29.5	3.7	4.7	4.0	3.1	14.6	3.7	6.8	5.0	4.0	2.8	3.4	2.2	49.7	2.8	5.6	0.6	(322)
ドイツ	71.0	76.0	73.0	66.0	5.7	13.3	5.0	6.0	6.7	5.0	16.3	48.0	49.0	33.0	6.0	4.3	4.7	3.0	16.7	4.7	6.7	8.7	3.3	3.0	3.3	3.0	44.3	4.3	3.7	0.7	(300)
その他 ヨーロッパ	79.2	73.4	69.3	66.8	3.4	6.6	5.1	3.7	4.9	3.1	11.4	48.6	46.5	26.1	2.0	1.5	4.1	0.3	16.2	1.2	3.7	8.5	1.2	1.2	0.7	0.3	51.1	1.7	2.4	2.0	(587)
その他	77.6	58.9	53.4	45.5	6.4	3.2	3.5	13.4	3.8	4.4	11.7	35.6	35.9	10.8	1.5	3.5	12.0	0.9	13.1	4.1	3.8	6.7	14.6	0.9	0.9	0.6	45.2	3.5	4.4	2.0	(343)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：（公財）日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

⑦旅行先と満足度・再来訪意向

旅行先の満足度を見ると、多くの旅行先で『満足』が最大シェアとなっているが、「オセアニア」「南太平洋」「フランス」においては『大変満足』の方がシェアが高い結果となった。なかでも「オセアニア」と「フランス」では、『大変満足』のシェアが4割を超えている。

一方で、旅行先への再来訪意向については、結果が分散する傾向となっている。

『大変そう思う』のシェアが最も高くなったのは、「ハワイ」

で44.3%であり、4割を超えたのはハワイのみである。次いで高いのは、「タイ」の36.0%、「アメリカ本土」の35.0%となっている。

「中国」については、『大変満足』『大変そう思う』ともに他旅行先と比較すると、若干低い傾向となった。

また、遠距離のヨーロッパ諸国については、『大変満足』は比較的高く出る傾向となったが、『大変そう思う』については比較的低めの傾向となっている。一方で「アメリカ本土」は『大変満足』『大変そう思う』ともに高くなっている。

表I-3-12 旅行先(国・地域)別の満足度・再来訪意向

(単位：%)

旅行先	満足度							サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	
韓国	20.3	41.5	27.9	6.9	1.9	0.9	0.5	(792)
中国	17.4	36.4	28.4	12.9	3.4	0.8	0.8	(264)
台湾	23.0	49.0	22.0	5.0	0.5	0.1	0.4	(747)
香港・マカオ	17.8	48.8	24.9	5.8	1.0	0.5	1.0	(381)
シンガポール	26.1	44.1	20.6	5.5	2.1	0.8	0.8	(383)
インドネシア	25.5	46.7	19.0	4.9	1.6	0.5	1.6	(184)
マレーシア	21.4	46.6	20.9	7.3	1.5	0.5	1.9	(206)
タイ	27.8	45.5	18.3	6.2	0.8	0.4	1.0	(497)
その他東南アジア	26.3	44.7	24.6	2.9	0.7	0.5	0.2	(414)
オセアニア	40.6	39.3	14.8	3.5	0.9	0.0	0.9	(229)
南太平洋	35.3	31.4	19.6	5.9	2.0	0.0	5.9	(51)
ハワイ	37.1	46.4	13.2	1.6	1.2	0.1	0.5	(768)
グアム・サイパン	27.2	43.0	25.0	2.2	1.7	0.3	0.6	(356)
アメリカ本土	36.5	44.3	15.8	2.4	0.4	0.2	0.4	(531)
カナダ	35.5	38.8	17.4	3.3	2.5	0.8	1.7	(121)
フランス	42.7	39.7	13.3	2.7	0.9	0.2	0.5	(443)
イギリス	31.7	47.0	13.9	5.2	0.9	0.4	0.9	(230)
スペイン	38.3	43.5	14.0	1.9	1.4	0.0	0.9	(214)
イタリア	34.8	49.4	11.8	2.2	0.9	0.0	0.9	(322)
ドイツ	39.0	44.7	12.0	2.7	0.7	0.3	0.7	(300)
その他ヨーロッパ	38.3	45.7	13.1	1.9	0.7	0.2	0.2	(587)
その他	37.6	39.9	15.7	2.3	3.2	1.2	0.0	(343)

(単位：%)

旅行先	再来訪意向								サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない		
韓国	31.2	26.9	19.2	12.4	5.9	2.8	1.6	(792)	
中国	18.2	26.1	18.2	20.8	7.2	7.6	1.9	(264)	
台湾	30.1	28.9	18.6	13.5	5.0	2.9	0.9	(747)	
香港・マカオ	29.1	30.2	23.4	10.8	4.7	1.3	0.5	(381)	
シンガポール	23.8	29.0	22.5	14.1	6.5	3.9	0.3	(383)	
インドネシア	28.8	27.2	19.6	11.4	7.1	3.3	2.7	(184)	
マレーシア	25.7	21.8	19.4	19.9	7.8	3.4	1.9	(206)	
タイ	36.0	26.8	16.1	12.9	4.0	2.8	1.4	(497)	
その他東南アジア	18.1	18.6	22.2	20.3	13.3	4.3	3.1	(414)	
オセアニア	31.0	21.4	17.5	17.0	7.0	3.9	2.2	(229)	
南太平洋	31.4	9.8	19.6	13.7	13.7	9.8	2.0	(51)	
ハワイ	44.3	30.2	14.8	6.4	2.5	1.4	0.4	(768)	
グアム・サイパン	27.5	32.0	18.8	13.2	5.6	2.2	0.6	(356)	
アメリカ本土	35.0	26.0	12.8	14.3	6.8	3.6	1.5	(531)	
カナダ	29.8	17.4	20.7	15.7	9.1	6.6	0.8	(121)	
フランス	29.1	25.7	16.7	16.5	7.0	3.2	1.8	(443)	
イギリス	29.1	26.5	19.6	12.2	9.6	1.7	1.3	(230)	
スペイン	24.3	21.0	17.8	17.3	15.0	3.3	1.4	(214)	
イタリア	25.2	25.5	17.1	19.9	7.8	3.1	1.6	(322)	
ドイツ	24.0	26.3	17.3	15.7	10.0	5.7	1.0	(300)	
その他ヨーロッパ	13.6	18.6	18.1	21.3	15.0	10.1	3.4	(587)	
その他	14.9	12.5	17.5	22.7	16.6	8.7	7.0	(343)	

\*期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

### 3 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行動向

同行者によって異なる海外旅行の楽しみ  
家族旅行では夏休み出発の傾向がより顕著に

ここでは、海外宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする海外宿泊旅行)に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」による。

#### (1) マーケットセグメントと申し込み時期

同行者に限らず『3か月以上前』あるいは『1~2か月前』に申し込む割合が高く、おおむね7割以上がその傾向にある。

一方で、「カップルでの旅行」「子育て中の女性による友人旅行」「男性のひとり旅」については、他の同行者別と比べて、旅行時期の直前に申し込む割合が高くなっている。

表I-3-13 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位：%)

旅行申し込み時期	3か月以上前	1~2か月前	3~4週間前	1~2週間前	4~6日前	2~3日前	出発前日	当日/出発後	わからない	サンプル数 ※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
家族旅行	43.7	40.3	8.7	2.5	1.2	0.6	0.2	0.1	2.7	(1,772)
子ども連れの家族旅行 (末子が未就学児)	36.6	48.9	9.4	2.6	1.3	0.4	0.4	0.0	0.4	(235)
子ども連れの家族旅行 (末子が小学生)	49.8	35.7	7.5	1.9	2.3	0.5	0.0	0.5	1.9	(213)
子ども連れの家族旅行 (末子が中高生)	37.7	34.4	11.5	4.9	2.7	3.8	1.6	0.0	3.3	(183)
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	44.5	41.1	8.4	2.2	0.5	0.2	0.0	0.0	3.0	(925)
3世代家族旅行	47.2	37.5	7.9	2.3	1.4	0.0	0.0	0.0	3.7	(216)
夫婦・カップル旅行	49.6	37.9	8.2	2.1	0.4	0.2	0.0	0.1	1.5	(2,465)
カップルでの旅行	29.7	44.9	16.1	5.1	1.3	0.6	0.0	0.6	1.6	(316)
夫婦での旅行 (子どもなし)	50.6	36.7	7.8	1.3	0.5	0.3	0.0	0.0	2.7	(926)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	44.2	40.8	10.9	2.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.7	(147)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	55.2	36.4	5.8	1.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.6	(1,076)
友人旅行	37.3	44.1	10.8	3.7	0.3	0.2	0.1	0.0	3.4	(1,533)
未婚男性による友人旅行	31.9	46.2	14.0	4.9	0.0	0.6	0.3	0.0	2.1	(329)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	44.9	37.7	11.6	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	(69)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	36.2	41.4	13.8	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	(58)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	49.2	42.4	5.1	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	(177)
未婚女性による友人旅行	32.6	45.7	12.0	4.1	0.9	0.2	0.0	0.0	4.6	(460)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	26.3	54.2	11.9	1.7	0.8	0.0	0.0	0.0	5.1	(118)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	22.9	34.3	17.1	11.4	0.0	0.0	2.9	0.0	11.4	(35)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	48.4	39.4	7.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	(287)
ひとり旅	32.7	39.7	14.9	7.9	1.6	0.4	0.0	0.0	2.8	(1,358)
男性のひとり旅	32.2	38.3	16.5	9.0	1.4	0.5	0.0	0.0	2.0	(841)
女性のひとり旅	33.5	42.0	12.2	6.0	1.9	0.4	0.0	0.0	4.1	(517)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

(2) マーケットセグメントと出発月・出発日

「家族旅行」では、学校が長期で休みとなる『8月』『12月』のシェアが高く、なかでも「小学生連れの家族旅行」や「中高生連れの家族旅行」では『8月』のシェアが高くなっている。

一方、「夫婦・カップル旅行」では、「家族旅行」ほどのように際立ったピーク月は見られない。やや比率が高い出発月は『12月』となっており、出発日は『月～木曜日』となることが多い。

「友人旅行」についても、際立ったピーク月は見られない。

出発日としては『月～木曜日』の比率が高い他、『金曜日』出発の割合が他の同行者別に比べて、比較的高くなっている。また、「友人旅行」のなかでも、「未婚男性による友人旅行」と「未婚女性による友人旅行」においては、他の「友人旅行」と比べて、比較的『夏休み』に出発している比率が高くなっている。

「ひとり旅」も出発月は分散しており、出発日については、『月～木曜日』が高くなっている。

表I-3-14 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の出発月・出発日

(単位：%)

(単位：%)

マーケットセグメント	出発月／出発日												サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜・祝祭日	月～木曜日	金曜日	サンプル数 ※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月									
家族旅行	6.5	5.6	9.1	6.5	8.3	5.9	8.7	14.2	7.6	6.7	5.0	15.9	(1,772)	20.3	7.1	13.6	7.7	9.3	29.5	12.6	(1,772)
子ども連れの家族旅行 (末子が未就学児)	5.5	6.4	10.6	6.8	9.8	6.0	8.5	13.2	8.1	7.7	3.8	13.6	(235)	20.4	8.1	12.8	8.1	11.5	25.5	13.6	(235)
子ども連れの家族旅行 (末子が小学生)	6.6	3.3	9.4	6.1	8.0	3.3	11.3	30.0	2.8	2.8	1.4	15.0	(213)	37.6	10.8	17.8	4.7	8.9	11.3	8.9	(213)
子ども連れの家族旅行 (末子が中高生)	4.9	3.3	15.8	4.9	7.7	3.3	13.7	23.0	0.5	2.7	2.2	18.0	(183)	33.9	4.9	19.1	9.3	10.4	12.0	10.4	(183)
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	6.5	6.6	7.7	7.2	8.5	7.1	6.9	9.6	10.1	7.9	6.5	15.4	(925)	13.4	6.6	10.6	8.8	9.4	36.8	14.5	(925)
3世代家族旅行	8.8	5.1	7.4	4.6	6.5	5.1	10.2	12.0	7.4	7.9	5.6	19.4	(216)	20.8	6.0	18.5	4.6	6.0	35.2	8.8	(216)
夫婦・カップル旅行	6.7	6.1	6.7	8.1	8.8	8.8	7.9	9.0	8.7	9.0	6.6	13.7	(2,465)	11.6	6.5	9.2	9.4	9.0	41.6	12.6	(2,465)
カップルでの旅行	6.6	4.4	5.4	5.7	8.9	7.6	8.2	7.9	7.9	9.8	7.6	19.9	(316)	12.3	6.6	13.9	10.8	12.3	29.7	14.2	(316)
夫婦での旅行 (子どもなし)	5.2	5.1	4.8	8.3	7.7	6.0	8.2	11.3	10.3	8.9	7.0	17.3	(926)	15.2	8.5	10.6	12.2	10.0	33.3	10.2	(926)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	9.5	7.5	7.5	7.5	6.8	7.5	12.9	14.3	4.1	6.1	6.8	9.5	(147)	18.4	6.1	11.6	6.8	10.9	26.5	19.7	(147)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	7.6	7.3	8.6	8.6	10.0	11.7	6.8	6.7	8.2	9.3	5.9	9.3	(1,076)	7.4	4.8	6.4	7.0	6.9	54.3	13.2	(1,076)
友人旅行	7.0	5.9	7.5	6.2	10.4	7.5	5.7	7.6	10.0	8.9	8.7	14.6	(1,533)	8.6	5.7	8.2	8.7	10.1	41.4	17.2	(1,533)
未婚男性による友人旅行	6.7	4.9	10.0	6.7	11.6	5.2	4.3	10.0	7.9	7.6	8.2	17.0	(329)	13.1	8.8	13.7	8.5	13.7	26.1	16.1	(329)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	11.6	5.8	5.8	5.8	7.2	7.2	7.2	5.8	5.8	14.5	14.5	8.7	(69)	8.7	8.7	7.2	14.5	11.6	36.2	13.0	(69)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	10.3	10.3	8.6	5.2	8.6	8.6	1.7	8.6	3.4	5.2	10.3	19.0	(58)	6.9	8.6	13.8	5.2	5.2	29.3	31.0	(58)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	4.5	7.9	6.2	5.1	10.2	10.2	6.8	5.6	10.2	10.7	14.1	8.5	(177)	5.1	2.3	4.0	4.0	10.7	53.1	20.9	(177)
未婚女性による友人旅行	6.1	4.6	7.0	5.4	10.2	5.2	8.0	10.2	12.0	9.1	5.4	16.7	(460)	12.0	7.4	10.2	10.7	9.8	34.1	15.9	(460)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	8.5	7.6	4.2	7.6	6.8	14.4	3.4	5.9	10.2	9.3	7.6	14.4	(118)	4.2	3.4	5.1	9.3	8.5	53.4	16.1	(118)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	5.7	11.4	2.9	2.9	8.6	5.7	5.7	8.6	17.1	5.7	11.4	14.3	(35)	11.4	2.9	0.0	5.7	8.6	45.7	25.7	(35)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	8.0	5.9	8.4	7.7	12.2	9.4	4.5	2.8	10.5	8.4	9.4	12.9	(287)	2.1	1.7	2.8	8.4	7.7	61.7	15.7	(287)
ひとり旅	8.8	8.0	6.8	7.4	10.5	6.3	5.2	8.1	8.8	7.1	9.1	14.0	(1,358)	9.3	8.1	7.9	9.6	9.4	42.9	12.8	(1,358)
男性のひとり旅	9.2	7.1	7.0	7.4	10.1	6.4	5.0	8.4	8.2	7.4	8.6	15.2	(841)	9.4	8.6	8.3	10.0	9.8	40.2	13.8	(841)
女性のひとり旅	8.1	9.3	6.4	7.5	11.2	6.2	5.6	7.5	9.7	6.6	9.9	12.0	(517)	9.1	7.4	7.2	8.9	8.9	47.4	11.2	(517)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

(3) マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと

旅行で最も楽しみにしていたことについては、どの同行者別に見ても多岐にわたっているが、「友人旅行」では、『おいしいものを食べること』を最も楽しみにしている傾向が比較的高くなっている。

「家族旅行」全体では、楽しみにしていたことは分散をしているが、「小学生連れの家族旅行」では『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』、「大人の家族旅行」では『文化的な名所を見ること』が比較的高い傾向にある。

「夫婦・カップル旅行」のなかでは、「カップルでの旅行」で『おいしいものを食べること』、「子育て中の夫婦での旅行」で『文化的な名所を見ること』、「子育て後の夫婦での旅行」では『文化的な名所を見ること』に加えて『自然景観を見ること』の割合が比較的高くなっている。

「友人旅行」は『おいしいものを食べること』を最も楽しみにしていたことを挙げる傾向が高かったが、特に「子育て中の友人旅行」でそのことを挙げる割合が男女共に高かった。「ひとり旅」の回答結果は多岐にわたった。

表I-3-15 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

マーケットセグメント	旅行で最も楽しみにしていたこと	文化的な名所(史跡・寺社・仏閣など)を見ること	自然景観を見ること	観光・文化施設(水族館や美術館・テーマパークなど)を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	街や都市を訪れること	自然の豊かさを体験すること	地域の文化を体験すること	エステ・スパ・マッサージを受けること	おいしいものを食べること	買い物をする	地域の祭りやイベント	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	目当ての宿泊施設に泊まること	その他	サンプル数 ※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
家族旅行		17.0	12.7	10.4	7.7	11.9	6.8	2.5	1.2	13.0	8.0	0.6	3.6	2.3	2.4	(1,772)
	子ども連れの家族旅行(末子が未就学児)	8.9	9.8	11.9	10.2	11.9	10.2	3.8	0.9	15.3	6.0	0.4	4.3	3.0	3.4	(235)
	子ども連れの家族旅行(末子が小学生)	9.9	12.7	14.1	21.1	8.5	10.3	1.4	0.9	9.4	4.2	0.9	2.8	1.4	2.3	(213)
	子ども連れの家族旅行(末子が中高生)	13.1	9.8	12.6	11.5	12.0	6.6	4.9	1.6	13.7	8.7	1.1	1.1	2.2	1.1	(183)
	大人の家族旅行(18歳以上の子ども含む)	21.9	13.8	9.0	3.4	13.2	4.4	1.8	1.5	13.3	8.6	0.5	3.6	2.5	2.4	(925)
	3世代家族旅行	15.3	13.4	9.3	6.9	9.3	9.7	2.8	0.5	12.0	10.6	0.5	5.6	1.4	2.8	(216)
夫婦・カップル旅行		18.9	17.3	7.9	5.1	12.7	6.9	2.2	1.3	14.4	4.9	1.0	2.1	1.7	3.6	(2,465)
	カップルでの旅行	14.9	14.2	6.3	9.5	10.4	7.9	1.9	2.8	20.6	6.0	0.3	1.6	1.3	2.2	(316)
	夫婦での旅行(子どもなし)	16.1	13.8	8.3	6.0	13.2	6.5	1.6	1.6	18.8	5.4	1.2	1.9	2.4	3.1	(926)
	子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	21.8	14.3	8.8	3.4	12.2	4.1	2.7	1.4	17.7	5.4	0.0	2.0	2.0	4.1	(147)
	子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	22.2	21.6	7.9	3.3	13.1	7.2	2.8	0.5	8.5	4.0	1.2	2.3	1.2	4.3	(1,076)
友人旅行		17.7	11.9	7.0	8.3	12.9	3.5	2.0	3.7	18.7	6.8	1.7	1.5	0.8	3.4	(1,533)
	未婚男性による友人旅行	18.5	11.6	9.4	9.4	15.2	2.7	2.4	2.1	17.3	5.2	1.5	2.1	0.3	2.1	(329)
	既婚男性による友人旅行(子どもなし)	14.5	15.9	7.2	2.9	15.9	1.4	1.4	2.9	23.2	2.9	4.3	2.9	0.0	4.3	(69)
	子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	15.5	12.1	8.6	15.5	10.3	0.0	1.7	0.0	25.9	0.0	0.0	1.7	5.2	3.4	(58)
	子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	15.3	15.3	5.6	14.7	15.3	4.5	3.4	1.1	14.7	2.3	1.1	1.1	0.0	5.6	(177)
	未婚女性による友人旅行	17.8	9.3	6.7	6.3	9.8	3.9	1.7	6.1	20.7	9.8	1.5	1.7	0.7	3.9	(460)
	既婚女性による友人旅行(子どもなし)	19.5	9.3	1.7	11.9	10.2	3.4	0.8	5.1	24.6	6.8	2.5	1.7	0.0	2.5	(118)
	子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	11.4	14.3	5.7	2.9	5.7	2.9	0.0	8.6	31.4	8.6	8.6	0.0	0.0	0.0	(35)
	子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	19.5	14.3	7.3	5.6	15.3	4.5	2.1	2.8	13.2	8.7	1.0	0.3	2.1	3.1	(287)
ひとり旅		14.7	11.8	7.2	6.5	16.2	2.9	2.9	2.0	14.0	5.1	2.8	5.7	1.1	7.2	(1,358)
	男性のひとり旅	16.3	12.2	6.2	7.5	17.5	1.9	3.3	1.9	13.9	4.0	2.5	4.4	0.8	7.5	(841)
	女性のひとり旅	12.0	11.0	8.9	4.8	14.1	4.4	2.3	2.1	14.1	6.8	3.3	7.7	1.5	6.8	(517)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

## (4) マーケットセグメントと宿泊施設

いずれの同行者別においても『ホテル』の利用率が圧倒的に高くなったが、その内訳は同行者別により若干傾向が異なる結果となった。

「家族旅行」では、比較的『リゾートホテル』の利用率が高く、「大人の家族旅行」を除く家族旅行では『シティホテル』の利用率が若干低めとなっている。

「夫婦・カップル旅行」では、『シティホテル』『リゾートホテル』

いずれの利用率も高いが、「子育て中の夫婦での旅行」および「子育て後の夫婦での旅行」では『シティホテル』の利用率が高い結果となった。

「友人旅行」は全体的に『シティホテル』の利用率が高く、『リゾートホテル』の利用率が比較的低くなっている。その傾向は「ひとり旅」でも同様であるが、『リゾートホテル』の利用率の低さはより顕著である。

表I-3-16 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の宿泊施設（複数回答）

(単位：%)

マーケットセグメント	宿泊施設				民宿 B&B・ロッジ	オート キャンプ・ キャンプ	会員制の 宿泊施設 別荘・リゾート マンション・ マンスイオン	ゲストハウス・ ドミトリ	実家・親戚・知人宅	その他	※過半数のセルが期待値 5を下回る場合は斜体
	ホテル	シティ ホテル	ビジネス ホテル	リゾート ホテル							
家族旅行	90.5	45.0	10.1	48.2	3.6	2.4	4.5	1.7	5.1	1.4	(1,772)
子ども連れの家族旅行 (末子が未就学児)	87.2	30.6	7.2	57.0	6.4	3.4	3.4	1.3	7.2	0.9	(235)
子ども連れの家族旅行 (末子が小学生)	90.1	31.0	8.9	62.0	2.8	2.8	2.8	2.3	6.6	1.4	(213)
子ども連れの家族旅行 (末子が中高生)	84.2	35.0	13.1	44.3	4.9	4.4	7.1	1.1	7.1	0.0	(183)
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	93.8	55.9	10.9	42.7	2.4	1.3	3.8	1.2	3.4	1.5	(925)
3世代家族旅行	85.6	36.6	8.3	51.9	5.1	4.2	7.9	4.2	7.4	2.8	(216)
夫婦・カップル旅行	92.3	54.3	8.6	44.6	4.1	0.3	2.4	1.6	3.6	3.0	(2,465)
カップルでの旅行	92.7	45.3	11.1	44.6	5.1	0.6	1.6	3.2	4.4	0.9	(316)
夫婦での旅行 (子どもなし)	91.8	47.5	11.0	44.6	4.8	0.3	2.5	1.9	3.3	3.0	(926)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	93.9	60.5	10.9	37.4	5.4	1.4	0.7	2.0	4.8	0.0	(147)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	92.5	62.0	5.4	45.6	3.1	0.1	2.8	0.8	3.3	3.9	(1,076)
友人旅行	92.2	59.2	14.5	29.4	4.0	0.7	2.0	3.7	3.0	2.1	(1,533)
未婚男性による友人旅行	93.3	56.5	18.5	29.2	3.6	0.9	1.2	5.2	2.1	1.8	(329)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	92.8	63.8	13.0	31.9	2.9	0.0	1.4	1.4	7.2	2.9	(69)
子育て中の男性による友人 旅行(末子が18歳未満)	98.3	44.8	20.7	34.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	(58)
子育て後の男性による友人 旅行(末子が18歳以上)	95.5	63.8	11.9	31.6	5.1	0.0	1.1	2.3	1.7	1.1	(177)
未婚女性による友人旅行	89.6	55.2	16.5	25.2	5.2	0.9	1.7	5.0	4.1	2.2	(460)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	90.7	61.9	10.2	28.8	3.4	0.8	1.7	4.2	0.8	2.5	(118)
子育て中の女性による友人 旅行(末子が18歳未満)	91.4	65.7	28.6	17.1	14.3	8.6	11.4	8.6	8.6	0.0	(35)
子育て後の女性による友人 旅行(末子が18歳以上)	92.3	65.9	7.7	34.8	1.7	0.0	3.5	1.4	2.1	3.1	(287)
ひとり旅	78.1	50.2	19.8	18.9	6.5	0.7	0.9	10.4	12.2	3.5	(1,358)
男性のひとり旅	83.6	54.1	21.3	19.4	6.4	0.8	0.4	10.3	7.5	3.3	(841)
女性のひとり旅	69.1	43.9	17.4	18.0	6.6	0.6	1.7	10.4	19.9	3.7	(517)

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 選択率30%以上    ■ 選択率20%以上    ■ 選択率10%以上

## (5) マーケットセグメントと宿泊数

同行者別に見ると、宿泊数は『2泊』から『3泊』『4泊』までが多いなかで、その内訳は多少異なっている。

「家族旅行」では、『3泊』の割合が最も高いなかで、「未就学児連れの家族旅行」では『4泊』と『5泊』も2割を超え、「小学生連れの家族旅行」でも『4泊』が2割を超える結果となった。

「夫婦・カップル旅行」のなかでは、「子育て前の夫婦旅行」

および「子育て後の夫婦旅行」の宿泊数が比較的長くなっており、『7泊以上』宿泊する割合も高くなっている。

「友人旅行」は他の同行者別に比べて、宿泊数が短い傾向にあり、『2泊』の割合が2割を超えている。ただし、「子育て後の男性による友人旅行」および「子育て後の女性による友人旅行」は比較的宿泊数は長くなっている。

「ひとり旅」の宿泊数は多岐にわたっている。

(中島泰、門脇兼海)

表I-3-17 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の宿泊数

(単位：%)

マーケットセグメント	宿泊数											サンプル数 ※過半数のセルが期待値5を下回る場合は斜体
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8~9泊	10~13泊	14泊以上		
家族旅行	1.9	10.3	21.7	18.6	14.9	10.5	9.0	7.3	3.7	1.9	(1,772)	
子ども連れの家族旅行 (未子が未就学児)	1.3	8.5	23.0	20.9	20.9	7.7	6.8	3.4	3.4	4.3	(235)	
子ども連れの家族旅行 (未子が小学生)	0.5	8.9	21.1	20.7	18.3	10.3	8.5	7.5	2.8	1.4	(213)	
子ども連れの家族旅行 (未子が中高生)	1.6	10.4	25.1	18.6	17.5	10.4	9.8	3.3	2.7	0.5	(183)	
大人の家族旅行 (18歳以上の子ども含む)	2.1	12.0	19.7	17.5	12.5	11.2	9.6	9.4	4.4	1.5	(925)	
3世代家族旅行	3.7	6.5	26.9	19.0	13.0	10.6	8.8	6.0	2.8	2.8	(216)	
夫婦・カップル旅行	1.1	9.0	17.0	14.1	13.3	10.8	11.4	12.4	6.1	4.7	(2,465)	
カップルでの旅行	4.1	16.5	25.3	15.8	11.4	7.3	5.1	3.8	4.1	6.6	(316)	
夫婦での旅行 (子どもなし)	1.0	8.7	16.8	15.3	15.8	10.8	10.7	11.7	4.9	4.3	(926)	
子育て中の夫婦での旅行 (未子が18歳未満)	0.7	18.4	23.1	15.0	11.6	7.5	13.6	6.8	2.7	0.7	(147)	
子育て後の夫婦での旅行 (未子が18歳以上)	0.5	5.8	13.9	12.4	12.1	12.4	13.7	16.3	8.2	4.9	(1,076)	
友人旅行	1.8	20.6	25.6	15.0	10.6	7.6	7.2	6.1	3.5	2.0	(1,533)	
未婚男性による友人旅行	2.4	23.1	27.1	13.1	11.6	6.7	7.3	4.9	2.7	1.2	(329)	
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	0.0	26.1	24.6	20.3	7.2	1.4	4.3	7.2	2.9	5.8	(69)	
子育て中の男性による友人旅行 (未子が18歳未満)	3.4	27.6	37.9	13.8	3.4	3.4	3.4	5.2	0.0	1.7	(58)	
子育て後の男性による友人旅行 (未子が18歳以上)	0.0	16.4	24.9	23.2	9.6	7.9	5.6	6.8	3.4	2.3	(177)	
未婚女性による友人旅行	3.0	21.7	24.8	14.1	11.1	8.0	7.6	3.9	3.3	2.4	(460)	
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	0.8	25.4	27.1	13.6	11.9	4.2	4.2	6.8	4.2	1.7	(118)	
子育て中の女性による友人旅行 (未子が18歳未満)	5.7	28.6	34.3	8.6	5.7	5.7	2.9	0.0	2.9	5.7	(35)	
子育て後の女性による友人旅行 (未子が18歳以上)	0.0	12.9	22.0	13.9	11.5	11.8	10.5	10.8	5.6	1.0	(287)	
ひとり旅	2.8	11.5	17.1	12.0	11.4	10.0	9.4	7.6	7.8	10.5	(1,358)	
男性のひとり旅	3.1	14.1	18.5	12.0	11.2	8.4	9.5	7.5	6.5	9.0	(841)	
女性のひとり旅	2.3	7.2	14.7	12.0	11.8	12.6	9.1	7.7	9.9	12.8	(517)	

※期待値がサンプル数5以下となるセルについては、信頼性が低いので、読み取りに注意が必要。

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 選択率30%以上 ■ 選択率20%以上 ■ 選択率10%以上